

平成 27 年度
公益社団法人 埼玉県医療社会事業協会

議 事 録

第 1 回理事会

日時：平成 27 年 4 月 22 日（水）
場所：協会事務所

1、開催日時：平成 27 年 4 月 22 日（水）13：32～16：12

2、開催場所：協会事務所

3、出席者：理事 13 名 監事 2 名 計 15 名

出席：(理事)杉山明伸 齊藤恵美子（13：45～） 堀口泰正 若林政典
遠藤智子 柴崎陽子 千賀英昭 大塚智秋（13：42～）
榊原次郎（13：40～）竹内潤子 小林明弘（～15：08 退室）
都築江利子 瀬川理恵

(監事)海津加代子（15：10～） 松本喜恵子（15：05～）

欠席：竹本耕造 平野和香子 計 2 名

4、定足数確認（定足数 8 名）

理事 13 名出席で理事会は成立。

5、役割分担

議長：杉山明伸 書記：遠藤智子

議事録署名人：杉山明伸 松本喜恵子

6、報告事項、討議事項

(1) 各部局より

<杉山会長>

- ・日本ソーシャルワーク学会の「日本ソーシャルワーク学会第 32 回大会」の共催依頼は、(公社)日本医療社会福祉協会・組織部長の木川氏へお断りする旨の返答をする。木川氏より日本ソーシャルワーク学会担当へお伝え頂くことになったという報告あり。→出席理事全員が承知する。
- ・(公社)日本医療福祉協会の全国大会（京都大会）に合わせて、5/29（金）に会長会あるも、杉山会長は業務の関係上、出席できないと報告あり。→出席理事の中で会長会に代理出席出来るものがおらず、今回は会長会欠席とすることを確認する。

<事務局>（若林事務局長からの報告、討議等）

○各種手続き等

- ・市民税、県民税の減免申請を郵送で行った。
- ・定期提出書類（次年度の予算・事業計画）の申請を 3/30 に行った。

○各種依頼、連絡等

- ・(一社)埼玉県障害難病団体協議会より、平成 27 年度定期総会・特別研修会（H27.5/24 開催）の臨席案内あり。→祝電送付することを出席理事全員一致で決定する。
- ・日本医療ソーシャルワーク学会岡山大会（H27.9/12～13 開催）の案内が届く。→当協会ホームページに案内掲載を行うことを出席理事全員一致で決定する。

- ・日本医療ソーシャルワーク学会より「関西地区研修会・通常総会 in 大阪（H27.5/16 開催）について当協会会員への案内依頼あり。→開催場所が大阪であるため、会員へ案内しないことを出席理事全員一致で決定する。

○協会事務所アルバイトについて

- ・H27.4/2 に遠藤理事、榊原理事よりアルバイト吉田氏へオリエンテーションを行い、勤務開始となった。
- ・勤務日は毎週火曜日・木曜日の 10 時～12 時とする。

<総務部>（千賀部長からの報告、討議等）

○ブロック活動報告について

- ・別添資料に基づき報告。
- ・今年度（平成27年）のブロック責任者の交代はない予定。

○会員状況について

- ・別添資料に基づき報告。
- ・8 条退会者が 8 名あり。

○理事・監事改選について

- ・別添資料に基づき報告。
- ・告示、立候補届を 4/6 郵送し、立候補を受けること、理事会推薦者の調整を行っていく。

<研修部>（大塚部長より報告、討議等）

○第 21 回学会・全体研修会について

- ・別添資料に基づき報告。
- ・学会については、現在 3 演題の応募あり。
- ・学会の開始時間については、午前中業務がある会員が参加しやすいように昨年度は 13:30 開始としたが、今回はどうするか？と大塚研修部長より検討事項が出る。→今回も会員が参加しやすいように受付 13:00～開始 13:30～とすることを、出席理事全員一致で決定する。
- ・学会参加者（非会員）については参加費を 1000 円頂く事を、出席理事全員一致で決定する。
- ・学会講評の額川啓子先生より、「抄録をみてからタイトルを考えたい」という意向あり。
- ・学会講評・額川先生、全体研修会講師・石井先生には大宮駅から会場（市民会館おおみや）までタクシーを利用して頂くことを、出席理事全員一致で承認する。

○新人研修会について

- ・平成 27 年度新人研修会の案内について、6/6 総会時の新入会者についてどうするか検討事項が出る。→これまで通り 5 月末に対象者へ研修案内を発送し、6/6 入会者には 6/6 に案内することする（出席理事全員一致で決定する）。

<社会活動部>（小林部長からの報告、討議等）

○医療福祉相談会について

- ・今年度も開催していく予定。
- ・幹事も含めて、事業を進めるにあたっての打ち合わせを行っていく。

<財務部>（安藤部長より報告、討議等）

○会費納入について

- ・新たに 7 件の会費振込あり。
- ・今年度（平成 27 年度）の会費請求を本日举行う。

(2) 平成 27 年度通常総会について

- ・若林事務局長より、公益社団となったため県・疾病対策課が主務官庁ではなくなりましたが、総会ご臨席の案内を行ってもよいものかどうかについて検討事項が出る。→これまで通り、埼玉県他 7 団体へ案内していくことを、出席理事全員一致で決定する。
- ・議案書（別添資料）内容の確認→原稿締め切りは～4/25 とする。
- ・総会受付 9：30～、総会開始 10：00 とする（出席理事全員一致で決定）。
- ・会場（市民会館おおみや）の下見を 5/17 に研修部と事務局で行うこととする。
- ・議案書に入れる協会様式は、入会申し込み、登録事項変更届、退会届とする。

(3) 理事・監事改選について

- ・杉山会長より、現役員の中かで斉藤副会長、安藤財務部長、瀬川理事、海津監事が役員を降りる意向を受けていると報告あり。立候補者の確認を待って、理事会推薦者を協議していく。

(4) その他

- ・斉藤副会長より、当協会顧問の平山氏より「病気で入院したため、顧問を降りたい」と 4/20 に連絡あり、「理事会で報告します」と返答したため、この事案についての検討を行う。→体調の負担となるのも迷惑になるかもしれないが、当協会の象徴的な存在として平山氏に顧問を続けて頂きたいことを、杉山会長より平山氏へ連絡をしていくこととする。

(5) 次回理事会の開催について

平成 27 年 5 月 27 日 (水) 13:30～ 協会事務所にて

以上を以て議案等の審議を終了し、16:12 議長より閉会を宣し、解散した。

上記は理事会議事録に相違ないことを証明する。

平成 27 年 月 日

議事録署名人

議事録署名人

平成 27 年度
公益社団法人 埼玉県医療社会事業協会

議 事 録

第 2 回理事会

日時：平成 27 年 5 月 27 日（水）
場所：協会事務所

1、開催日時：平成 27 年 5 月 27 日（水） 13：35～16：15

2、開催場所：協会事務所

3、出席者：理事 12 名 監事 1 名 計 13 名

出席：(理事)杉山明伸 堀口泰正 若林政典 遠藤智子 千賀英昭 竹本耕造
大塚智秋 榊原次郎 竹内潤子 小林明弘（～15：00） 平野和香子
瀬川理恵

（監事）松本喜恵子（14：45～）

欠席：斉藤恵美子 柴崎陽子 都築江利子 計 3 名

4、定足数確認（定足数 8 名）

理事 12 名で理事会は成立。

5、役割分担

議長：杉山明伸 書記：遠藤智子

議事録署名人：杉山明伸 松本喜恵子

6、報告事項、討議事項

(1) 各部局より

<杉山会長>

- ・今週末に、(公社)日本医療社会福祉協会の全国大会あり、5/29 会長会は業務の関係上欠席となる。5/30 研修担当者会議には大塚研修部長が出席予定。
- ・栃木県医療社会事業協会の 60 周年記念誌「あゆみ」に寄せる原稿はお送りしたと報告あり。

<事務局>（若林事務局長からの報告、討議等）

○各種依頼、連絡等

- ・埼玉県福祉部長より「障害者への配慮に関するアンケート調査の実施について」の依頼あり→該当者情報を持ち得ていない為、回答しないことを出席理事全員一致で決定する。
- ・特定非営利活動法人埼玉県腎臓病患者友の会より「第 9 回 NPO 埼玉腎友総会（H27.6/14 開催）」の案内が届く→これまで通り祝電送付とする（出席理事全員一致で決定）。
- ・公益社団法人埼玉県社会福祉士会より「公益社団法人埼玉県社会福祉士会 2015 年度通常総会（H27.6/27 開催）」の案内が届く→杉山会長出席とする。
- ・神奈川県医療社会事業協会より「岩崎七四六氏が名誉会長へ」「新会長は水野茂樹氏」とお知らせあり。
- ・愛知県医療ソーシャルワーカー協会より「5/1 付け一般社団法人化」の案内あり。
- ・公益社団法人埼玉県理学療法士会より「第 24 回埼玉県理学療法士学会

(H27.11/29 開催)」の後援依頼あり→出席理事全員一致で後援を承認する。

- ・公益社団法人埼玉県精神保健福祉協会より「平成 27 年度公益社団法人埼玉県精神保健福祉協会定時総会 (H27.6/7 開催)」の案内が届く→出席可能な理事がおらず欠席とすることを出席理事全員一致で決定する。
- ・公益社団法人埼玉県精神保健福祉協会の平成 27 年度会費 (2000 円) について→今年度も会費納入することを出席理事全員一致で決定する。
- ・愛媛県医療社会事業協会より事務所変更のお知らせが届く。
- ・特定非営利活動法人大阪医療ソーシャルワーカー協会より「MSW います」のプレート・ポスターが送られて来る→当協会会員へ案内する必要なしと出席理事全員一致で決定する。

<総務部> (千賀部長より報告、協議等)

○ブロック活動報告について

- ・別添資料に基づき報告。
- ・南部ブロック責任者は新任となる。

○会員状況について

- ・別添資料に基づき報告。

○本年度ブロック助成金について

- ・別添資料に基づき報告。
- ・今年度は、前年度と比べて 5 万円減額し助成金交付と説明あり→出席理事全員一致で総務部提案の金額で助成金交付することを決定する。

○「MSW Saitama」について

- ・6/6 総会後に発行予定。

○H27 年度役員について

- ・別添資料に基づき報告。
- ・総会後に新たに選出された理事で役割 (部) 分担の調整が必要。

○総会について

- ・返信葉書の返信状況は 5/26 時点で 224 件であり、過半数に達していない状況。
各理事で葉書を出していない会員に声掛けをしていく。

<研修部> (大塚部長からの報告、討議)

○第 21 回学会・全体研修会について

- ・5/21 (木) に杉山会長、大塚研修部長、榊原理事、竹内理事が石心会病院理事長室を訪ね、石井先生と全体研修会について打ち合わせを行ってきた。
- ・大塚研修部長より、「本当の意味での地域連携が取れるために、ソーシャルワーカーじゃないとダメなんだよ、というメッセージが石井先生のお話にあった。

た」「新人 SW には難しい内容になるかもしれないが、伝われば良いと思う」と報告あり。

○新人研修会について

- ・別添資料に基づき報告。
- ・総論 2 回、各論 3 回の開催予定。
- ・研修対象者には案内を送付し、6/6 に新入会となった研修対象者には 6/6 に案内をしていく予定。
- ・第 1 回目は H27.7/11（土）開催予定。

<社会活動部>（小林部長からの報告、討議）

○医療福祉相談会について

- ・今年度は H27.10/25、12/6、H28.1/17 の 3 回開催で準備中と報告あり。
- ・会場については今年新たにオープンする「ウエスタ川越（別添資料あり）」の会議室を予定していると報告あり。
- ・会議室代はこれまでの会場よりおさえられる予定と報告あり。

<財務部>（瀬川理事からの報告と討議）

○今年度会費請求について

- ・ 5 月末日で会費納入の案内・請求を行っている。
- ・本日時点で 183 件の会費納入あり。
- ・6/6 総会時も会費納入受付する予定。

(2) 平成 27 年度通常総会について（若林事務局長より）

- ・ 8 団体に来賓のご案内を行い、本日時点で、埼玉県保健医療部疾病対策課・副課長様、埼玉県精神保健福祉協会・塚本会長より出席のお返事を頂いていると報告あり。
- ・総会で理事・監事が選出された際の理事会開催の提案書と同意書を送付したことの報告あり。
- ・総会当日は、事務所アルバイトにも運営を手伝ってもらう予定。

(3) その他（若林事務局長より）

- ・6/6 総会后、定期提出書類（事業報告・決算報告）を 6 月末日まで電子申請を行わなくてはならないが、公益社団法人へ移行し、初めての手続きとなるため、事務局としても試行錯誤中、と現状の報告あり。各理事の協力の要請あり。

(4) 次回理事会の開催について

平成 27 年 6 月 6 日 (土) 総会終了後

以上を以て議案等の審議を終了し、16 : 15 議長より閉会を宣し、解散した。

上記は理事会議事録に相違ないことを証明する

平成 27 年 月 日

議事録署名人

議事録署名人

平成 27 年度
公益社団法人 埼玉県医療社会事業協会

議 事 録

第 3 回理事会

日時：平成 27 年 6 月 6 日（土）
場所：市民会館おおみや

1、開催日時：平成 26 年 6 月 6 日（土） 12：00～12：40

2、開催場所：市民会館おおみや 会議室

3、出席者：理事 12 名 監事 2 名 計 14 名

出席：(理事)杉山明伸 若林政典 遠藤智子 千賀英昭 大塚智秋
榊原次郎 竹内潤子 小林明弘 平野和香子 門岡高太郎
五十嵐一也 竹野みはる
(監事) 松本喜恵子 野崎奈緒美

欠席：堀口泰正 柴崎陽子 竹本耕造 計 3 名

4、定足数確認（定足数 8 名）

理事 1 2 名で理事会は成立。

5、役割分担

議長：杉山明伸 書記：遠藤智子

議事録署名人：杉山明伸 松本喜恵子 野崎奈緒美

6、報告事項、討議事項等

(1) 役割分担について

- ・杉山会長より、「本日の総会にて理事・監事改選は理事会推薦者も含め、理事会定案どおり承認された事を受け、役割分担について協議したい。」「今回、財務担当していた理事 2 名とも退任したため財務担当者をどうするか（瀬川氏からはサポート可能というお話は頂いている）。」「事務局については公益社団法人となって、いろいろ手続き（定期提出書類）がある為、事務局担当は変更せず、財務部長については榊原氏にお願いしたい」と話あり。

→会 長	杉山明伸	
副会長	堀口康正（常務理事）	大塚智秋
事務局	若林政典（事務局長）	遠藤智子 柴崎陽子
総務部	千賀英昭（総務部長）	五十嵐一也
研修部	竹内潤子（研修部長）	竹野みはる 門岡高太郎
社会活動部	小林明弘（社会活動部長）	平野和香子
財務部	榊原次郎（財務部長）	竹本耕造

上記の役割分担を、出席理事全員一致で決定する。

(2) 次回理事会の開催について

平成 27 年 6 月 27 日（土） 14：00～ さいたま市民会館うらわにて

以上を以て議案等の審議を終了し、12：40 議長より閉会を宣し、解散した。

上記は理事会議事録に相違ないことを証明する。

平成27年 月 日

議事録署名人

議事録署名人

議事録署名人

平成 27 年度
公益社団法人 埼玉県医療社会事業協会

議 事 録

第 4 回理事会

日時：平成 27 年 6 月 27 日（土）
場所：さいたま市民会館うらわ

1、開催日時：平成 27 年 6 月 27 日（土） 14：00～15：25

2、開催場所：さいたま市民会館うらわ 403 集会室

3、出席者：理事 11 名 監事 1 名 計 12 名

出席：(理事)杉山明伸 堀口泰正 大塚智秋 若林政典 遠藤智子 千賀英昭
五十嵐一也 竹内潤子 竹野みはる 小林明弘 平野和香子
(監事)野崎奈緒美

欠席：柴崎陽子 門岡高太郎 榊原次郎 竹本耕造 計 4 名

4、定足数確認（定足数 8 名）

理事 11 名出席で理事会は成立。

5、役割分担

議長：杉山明伸 書記：遠藤智子

議事録署名人：杉山明伸 野崎奈緒美

6、報告事項、討議事項

(1) 各部局より

<杉山会長>

- ・本日午前中に(公社)埼玉県社会福祉士会の通常総会に出席し挨拶し、総会にいらしていた県社会福祉課の課長、介護福祉士会会長など挨拶をしてきたと報告あり。
- ・6/30 に大塚副会長と一緒に、県疾病対策課の矢萩主幹に挨拶へ行く予定。
- ・本日の理事会終了後、今年度役員（幹事）も含め各部局の打合せあり。

<事務局>（若林事務局長からの報告、討議等）

○各種依頼、連絡等

- ・公益社団法人日本医療社会福祉協会より「フレッシュ医療ソーシャルワーカー1 日研修（東京会場）(H27.7/18 開催)」の案内あり。当協会の紹介をすることになる。→堀口副会長出席とする（出席理事全員一致で決定）。
- ・栃木県医療社会事業協会より「創立 60 周年記念式典・祝賀交流会（H27.8/1 開催）」の案内あり。→記念誌への寄稿は杉山会長が対応済。祝賀会についてはお祝い金 1 万円とし、杉山会長出席することを出席理事全員一致で決定する。
- ・埼玉県福祉部社会福祉課長より「北朝鮮による日本人拉致問題に係る普及啓発活動への協力について」の依頼あり。→出席理事全員で回覧する。
- ・NPO 法人埼玉県腎臓病患者友の会より「第 9 回 NPO 埼腎友総会（H27.6/14 開催）」より、当協会が送った祝電に対するお礼の文書が届く。
- ・社団法人埼玉県社会福祉協会地域福祉部生活困窮者支援対策課より「平成 27 年度彩の国あんしんセーフティーネット事業担当相談員養成研修（H27.8/28

開催)」の講師派遣の依頼あり。→竹内研修部長を派遣することを出席理事全員一致で決定する。

- ・埼玉県臨床心理士会より「埼玉県臨床心理士会平成 27 年度大会（公開講演会）（H27.6/28 開催）」の案内が届く。

○各種手続き等

- ・H27.6/6 開催した総会の議事録を作成し、登記の準備を進めていることの報告あり。
- ・事業報告（H27.1/5～3/31 まで）については、6/14 に介護老人保健施設やまざくらで若林事務局長と遠藤理事が、6/23 夜に自治医科大学附属さいたま医療センターで川原経営の並木氏、堀口副会長、大塚副会長、榊原財務部長、若林事務局長、遠藤理事にて申請の準備を行った。本日時点で、定期提出申請が行える段階まで準備を進めており、当月中に報告申請予定であることの報告あり。また、公益社団となり初めての事業報告となるため、指摘事項があればその都度対応していくと報告あり。
- ・社団法人の事業報告は、これまで通り議事録を主務官庁に 6/30 杉山会長と大塚副会長が行う予定と報告あり。
- ・埼玉県、さいたま市の免税決定通知書が届いたことの報告あり。

○その他

- ・公益社団法人となり、内規（運営要領等）の見直しが必要。各自、内規の内容を確認し、訂正・変更等について、次回理事会の 1 週間前までに遠藤理事へ連絡（メールでも Fax でも）下さるよう依頼あり。
- ・今期理事会の連絡網を配布し、各自間違いがないか確認を行う。

<総務部>（千賀部長からの報告、討議等）

○ブロック活動報告について

- ・別添資料に基づき報告。
- ・北部ブロックについては 6/22 ブロック運営委員会があり、今年度は研修会 2 回開催、ブロックニュース 2 回発行の協議をした。

○会員状況について

- ・別添資料に基づき報告。
- ・今年度の新入会者は約 30 名と報告あり。

○「MSW Saitama」について

- ・6/6 開催の総会報告を掲載予定。
- ・各部局から掲載内容あれば、総務部まで原稿を提出するよう依頼あり。

○平成 27 年度役員リストについて

- ・別添資料に基づき、今年度の役員について報告あり。

- ・杉山会長より、平山氏への顧問慰留については引き続き連絡を取っていくと報告あり。「MSW Saitama」については、これまで通り送付していくことを確認する。

<研修部> (竹内部長からの報告、討議等)

○第 21 回学会・全体研修会の報告について

- ・別添利用に基づき、アンケート結果を報告する。
- ・参加者 163 名 (うち非会員 26 名)、アンケート回収 104 名 (63.8%)
- ・学会講評に関しては「分かりやすかった」という内容が多く、額川先生にもご報告しているとのこと。
- ・千賀理事からは、アンケートにブロックや経験年数を記載する項目を加えることで、今後の研修内容に反映できるのでは、と意見あり。

○新人研修会について

- ・研修対象者に案内を発送したと報告あり。
- ・第 1 回目は 7/11 (土) 開催予定。このときは、各部局長やブロック長にも参加していただき、協会の案内を行っていく予定。

<社会活動部> (小林部長からの報告、討議等)

○医療福祉相談会について

- ・今年度は 3 回開催で準備を行っているとの報告あり。
- ・次回理事会時にポスターや案内文のたたき台を提示するとの事。

<財務部>

*担当理事の出席なく、報告・協議等はなし。

(2) 次回理事会の開催について

平成 27 年 7 月 23 日 (木) 13 : 30 ~ 協会事務所にて

以上を以て議案等の審議を終了し、15 : 25 議長より閉会を宣し、解散した。

上記は理事会議事録に相違ないことを証明する。

平成 27 年 月 日

議事録署名人

議事録署名人

平成 27 年度
公益社団法人 埼玉県医療社会事業協会

議 事 録

第 5 回理事会

日時：平成 27 年 7 月 23 日（木）

場所：協会事務所

1、開催日時：平成27年7月23日（木） 13：35～16：15

2、開催場所：協会事務所

3、出席者：理事12名、監事1名 計 13名

出席：（理事）杉山明伸 大塚智秋（14：10～） 若林政典 遠藤智子
千賀英昭 五十嵐一也（13：50～）竹内潤子 竹野みはる（13：50～）
門岡高太郎 平野和香子 榊原次郎（14：05～14：45 退出）
竹本耕造（14：05～14：45 退出）

（監事）松本喜恵子

欠席：堀口康正 柴崎陽子 小林明弘 計3名

4、定足数確認（定足数8名）

理事12名出席で理事会は成立。

5、役割分担

議長：杉山明伸 書記：遠藤智子

議事録署名人：杉山明伸 松本喜恵子

6、報告事項、討議事項

（1）各部局より

<杉山会長>

- ・公益社団法人となり、内規（運営要領等）の見直し、財務面での見直しなど、いろいろ検討が必要になってくるが、その都度、各理事が気づいた点あれば挙げていき協議していくよう話あり。
- ・顧問をお願いしていた平山氏より顧問辞退の申し出あり。杉山会長より平山氏へ連絡しご様子を確認すると、ご病気により3/27～入院し、現在は退院し自宅療養していることが辞退の理由。名誉会員としての当協会へお残り頂くことも提案するも「判断能力があるうちに」と御受け頂けなかったと報告あり。→平山氏の申し出を受けていくことを出席理事全員一致で確認する。
- ・H27.6/29 定期提出書類申請（事業報告）を若林事務局長が行ったと報告あり。
- ・H27.6/30 杉山会長と大塚副会長が県疾病対策課の矢萩主幹と主査に面会し、挨拶を行ったことと平成26年度議事録を提出したと報告あり。
- ・H27.5/29 開催された（公社）日本医療社会福祉協会の会長会は出席できなかったが、今回は11月に大阪府で開催予定と報告あり。

<事務局>（若林事務局長からの報告、討議等）

○各種依頼、連絡等

- ・日本糖尿病協会埼玉県支部より「第23回埼玉県糖尿病教育セミナー（H27.6/27開催）」の後援のお礼が届く。
- ・公益社団法人日本医療社会福祉協会開催の「フレッシュ医療ソーシャルワー

カー1日研修（H27.7/18）」に堀口副会長出席の報告あり。

- ・公益社団法人日本医療社会福祉協会より「2015年度都道府県研修担当者会議（H27.5/30開催）」の議事録と新役員の一覧が届いたことの報告あり。
- ・日本医療ソーシャルワーク学会より「第6回日本医療ソーシャルワーク学会岡山大会（H27.9/12～13開催）」の案内あり。
- ・埼玉県保健医療政策課より「第1回埼玉県健康福祉セミナー：超高齢社会における在宅医療と自立支援～地域の医療資源をつなぐ多職種連携（H27.8/28開催）」の案内あり。→当協会ホームページへ掲載し、会員への案内していくことを出席理事全員一致で決定する。
- ・公益社団法人埼玉県精神保健福祉協会より「平成27年度彩の国ふれあいピック秋季大会（H27.9/27開催）」の選手募集の案内と「はなわほきいち賞」の推薦の案内あり。→選手募集については該当なく、「はなわほきいち賞」については当協会より推薦者はないことを、出席理事全員一致で確認する。

○各種手続き等

- ・本日16:30～司法書士の安野先生と事務局理事が登記手続きについて面会予定である事の報告あり。

○その他

- ・内規や協会様式の見直しについて遠藤理事より説明あり。各理事で内容を確認し、今後内容を協議・検討していくこととなる。
- ・遠藤理事より、事務所内で雨漏れが発生し不動産に連絡し、本日午前中に業者に来てもらい修理を行っていることの報告あり。

<総務部>（千賀部長からの報告、討議等）

○ブロック活動報告について

- ・別添資料に基づき報告。

○会員状況について

- ・別添資料に基づき報告。

○「MSW Saitama」について

- ・別添資料に基づき報告。
- ・次回は9月中旬に発行予定（99号）。原稿の締め切りは～8/20まで。
- ・100号についてご意見あれば総務部まで、と案内あり。

○平成27年度役員リストについて

- ・別添資料に基づき報告。

○その他

- ・ブロックニュースに求人広告を掲載することについて協議提案あり。→協会ホームページに求人を掲載していることから、各ブロックニュースに掲載す

ることは良しとすることを、出席理事全員一致で確認する。

- ・ブロック責任者に会員の会費納入状況を伝える事について協議提案あり。→当協会の会費納入率を上げていくこと、不明会員を少なくする必要はあるが、一般会員までに情報を伝えていくことは個人情報に関係もあり慎重に行う必要あり。ブロック責任者は総務部管轄の幹事でもあるため、今の段階ではブロック責任者までとすることを、出席理事全員一致で決定する。

<研修部> (竹内部長からの報告、討議等)

○新人研修会について

- ・H27.7/11(土)に第1回目を開催し、当協会とブロック活動について各部局長とブロック責任者から説明を行ったことの報告あり。
- ・研修対象者83名に案内を送付し、申込みは40名、7/11参加者は38名あり。
- ・次回開催はH27.8/8(土)で、杉山会長からの講義も予定。

<社会活動部> (平野理事からの報告、討議等)

○医療福祉相談会について

- ・広報依頼先(教育機関)について別添資料に基づき報告あり。広報に関しては、県民だより、川越市広報に依頼していることの報告あり。
- ・チラシ案の提示あるが、人の顔が写っている為、再確認していくこととなる。
- ・開催日はH27.10/25、12/6、H28.1/17の3回予定と報告あり。

<財務部> (榊原部長からの報告、討議等)

- ・本日、前財務理事より引き継ぎを受けたと報告あり。
- ・会費未納者については、引き続き督促を行い、会費納入率を上げていくと報告あり。

(2) 次回理事会の開催について

平成27年9月10日(木) 13:30～ 協会事務所にて

以上を以て議案等の審議を終了し、16:15議長より閉会を宣し、解散した。

上記は理事会議事録に相違ないことを証明する

平成27年 月 日

議事録署名人

議事録署名人

平成 27 年度
公益社団法人 埼玉県医療社会事業協会

議 事 録

第 6 回理事会

日時：平成 27 年 9 月 10 日（木）
場所：協会事務所

1、開催日時：平成 27 年 9 月 10 日（木） 13：35～16：28

2、開催場所：協会事務所

3、出席者：理事 11 名、監事 1 名 計 12 名

出席：(理事)杉山明伸 堀口泰正 大塚智秋（13：45～） 若林政典

遠藤智子 千賀英昭（14：05～） 五十嵐一也 竹内潤子

竹野みはる 門岡高太郎 榊原次郎

(監事)松本喜恵子（13：53～）

欠席：柴崎陽子 小林明弘 平野和香子 竹本耕造 計 4 名

4、定足数確認（定足数 8 名）

理事 11 名出席で理事会は成立。

5、役割分担

議長：杉山明伸 書記：遠藤智子

議事録署名人：杉山明伸 松本喜恵子

6、報告事項、討議事項

(1) 各部局より

<杉山会長>

- ・9/2 に事務所雨漏れの修理を行ったことの報告あり。状況としては、屋上からの雨漏れではなく、業者によると「おそらく外壁からのものか？」との事。
- ・栃木県医療社会事業協会「創立 60 周年記念式典・祝賀交流会（H27.8/1 開催）」に杉山会長出席と報告あり。→式典には 50 名ほどの出席者あり、栃木県知事も出席していた。その他、茨城県協会会長、千葉県協会会長も出席。当協会からはお祝い金 1 万円をお渡しする。祝賀交流会には出席せず。

<堀口副会長>

- ・公益社団法人日本医療社会福祉協議会「フレッシュ医療ソーシャルワーカー 1 日研修（H27.7/18 開催）」に堀口副会長出席と報告あり。→関東甲信地区が対象だが、岐阜県からの参加者もいた。当協会の歴史と活動内容を説明。埼玉県からは約 20 名の参加あり。

<事務局>（若林事務局長からの報告、討議等）

○各種依頼、連絡等

- ・埼玉県知事 上田清司氏より当協会事業の医療福祉相談会に対する後援承認の通知が届いたと報告あり。
- ・竹内研修部長が H27.8/28 開催「平成 27 年度彩の国あんしんセーフティネット事業担当者相談員養成研修」に講師として派遣したことの報告あり。今後はステップアップ研修会も検討しているよう、と併せて報告あり。

- ・埼玉県立大学地域産業連携センター（担当者・東氏）より「専門職連携ベーシック講座（H27.11/7 開催）」の当協会会員への周知依頼あり。→協会ホームページへ掲載することを出席理事全員一致で決定する。
- ・東洋大学大学院福祉社会デザイン研究科ヒューマンデザイン専攻の町田昇太氏より「『MSW のスーパービジョンに関する実態調査』の研究企画立案に関するご協力の依頼」がある事の報告あり（別添資料あり）。→当協会員の事業者名・住所は教えられるが、SW 人数をすべて把握しているわけではない旨を説明し、それで町田氏が良ければ情報提供することを出席理事全員一致で決定する。
- ・公益社団法人へ移行したことに伴い、当協会の角印を新たに作るが、各部署分も必要かについて協議の提案あり。→公文書発行する際など、各部署に角印があった方が良いため、計 4 本作ることを出席理事全員一致で決定する。
- 各種手続き等
 - ・法人登記手続きに関して、司法書士の安野先生から「7/27 付けで登記」と連絡が入ったこのとの報告あり。
- その他
 - ・遠藤理事より、階段の壁からの水漏れがあり業者に確認依頼中と報告あり。業者によると雨漏れではなく配管の問題かも、と話あり。次回の理事会開催時に業者に来てもらい見てもらう予定。
 - ・遠藤理事より、現在勤務している事務所アルバイト員より「～10/18 を期限にアルバイトを辞めたい」という申し出があると報告あり。理由としては、現在大学 4 年生で、社会福祉士の国試に向けて学業に専念したいという事。この件については、申し出があった時点で遠藤理事から杉山会長と若林事務局長へ報告し、杉山会長には新たな学生アルバイト員がいないか相談していることの報告あり。→現アルバイト員は申し出通り～10/18 を目安にアルバイト終了とすることを出席理事全員一致で決定する。また、杉山会長より現在立教大学 2 年生に当協会事務所でのアルバイトに関心ある学生がいるため、来週杉山会長が学生と面談し、問題なければ採用を検討していくことを出席理事全員一致で確認する。

<総務部>（千賀部長からの報告、討議等）

○ブロック活動報告について

- ・別添資料に基づき報告。
- ・東部ブロックの第 1 回研修会の日程が 10/31 から 10/24 変更か？
- ・南部ブロックについては 12 月に情報交換会開催を検討中。7/24 ブロック全大会開催済み。9/30 ブロックニュース発行予定。H28.3/4 ブロック研修会予定。

・北部ブロックについては9/17運営委員会開催、9/28ブロック研修会開催予定。

○会員状況について

・別添資料に基づき報告。

○MSW Saitama について

・近々発行予定。

○「交通事故被害者ネットワーク」への宛名ラベル提供について

・MSW も対象にした講演会が 12/5 開催予定。当協会の会員への講演会案内を行うために、交通事故被害者ネットワークへの情報提供の依頼があり、当協会員の宛名ラベルを提供するかどうかの協議の提案あり。→出席理事全員一致で宛名ラベルを提供することを決定する。

<研修部> (竹内部長からの報告、討議等)

○新人研修会について

・H27.8/8 (土) 総論 2 回目開催し、34 名出席。

・次回 H27.10/10 (土) 開催予定 (次回より各論)。9/4 〆切で事例提出者 33 名。

○中堅研修会について

・平成 28 年 2 月開催予定。前回同様、予算総会と同じ日に開催となれば会員も参加しやすくなるか？

・講師については地域包括ケアシステムの足元についてお話して下さりそうな川上昌子先生などをお願いしていくかについては、研修部一任とすることを出席理事全員一致で確認する。

<社会活動部>

*担当理事欠席の為、報告・討議等はなし。

<財務部> (榊原部長からの報告と討議等)

○会費納入状況について

・入金状況→7 月時点 362 件、7 月以降本日まで 33 件入金あり、合計 395 件。

・会員数 516 名のうち 76.5%入金であり、121 名の未払い者については 11 月に督促状を送る予定。また、ブロック長よりブロック研修会などを通して入金の呼びかけ依頼する。

○その他

・杉山会長より、当協会設立 60 周年にあたり、記念講演など開催するのか、協議の提案あり。→来年の 6 月総会・学会の会場はソニックシティ国際会議場を予定しており、会場としては、50 周年と同様、記念講演や永年表彰を行

える環境であるため、永年表彰と記念講演を開催することを出席理事全員一致で決定する。また、永年表彰者については、富樫氏、池田氏、海津氏、斉藤氏、平山氏を候補とし、引き続き検討とする。また、実行委員を設けて運営をお願いすることとし、責任者を五十嵐理事とすることを出席理事全員一致で決定する。なお、この事業の管轄は総務部とする。

(2) 次回理事会の開催について

平成 27 年 10 月 21 日（水） 13：30～ 協会事務所にて

以上を以て議案等の審議を終了し、16：28 議長より閉会を宣し、解散した。

上記は理事会議事録に相違ないことを証明する。

平成 27 年 月 日

議事録署名人

議事録署名人

平成 27 年度
公益社団法人 埼玉県医療社会事業協会

議 事 録

第 7 回理事会

日時：平成 27 年 10 月 21 日（水）
場所：協会事務所

1、開催日時：平成 27 年 10 月 21 日（水） 13：40～15：55

2、開催場所：協会事務所

3、出席者：理事 9 名 監事 1 名 計 10 名

出席：(理事)杉山明伸 堀口 泰正 大塚智秋（14：40～） 遠藤智子
五十嵐一也 竹内潤子 門岡高太郎 榊原次郎 竹本耕造
(監事)野崎奈緒美

欠席：若林政典 柴崎陽子 千賀英昭 竹野みはる 小林明弘
平野和香子 計 6 名

4、定足数確認（定足数 8 名）

理事 9 名出席で理事会は成立。

5、役割分担

議長：杉山明伸 書記：遠藤智子

議事録署名人：杉山明伸 野崎奈緒美

6、報告事項、討議事項

(1) 各部局より

<杉山会長>

- ・事務所アルバイト員について、これまで勤務して頂いた吉田氏が 10/15 で勤務終了の報告あり。
- ・新しいアルバイト員、宮谷氏（立教大学 2 年生）の履歴書を確認し、出席理事全員一致で、本日付けで採用を決定する。→本日 16：00～事務局と財務部よりオリエンテーションを行い、勤務開始となる。

<事務局>（遠藤理事からの報告、討議等）

○各種依頼、連絡等

- ・「複十字シール」の見本が送付される。購入するシステムになっているが、当協会の財政事情を考えると、購入しないことを出席理事全員一致で決定する。
- ・一般社団法人日本コンGRES・コンベンション・ビューロー（JCBB）より「国内会議・展示会等の開催調査」の依頼あり。→これまでも事務局対応で回答しており、今回も回答していることを報告し、出席理事全員一致で了承される。

○その他

- ・本日、10：00～事務所内水漏れを業者に見てもらった所、給水等の配管の問題ではなく、外壁や浴室の防水効果切れのどちらかが原因ではないか？という状況の報告あり。大家には業者から状況報告を行う予定。今後も水漏れあれば業者へ連絡していく予定とのこと。

<総務部> (五十嵐理事からの報告、討議等)

○ブロック活動報告について

- ・別添資料に基づき報告。

○会員状況について

- ・別添資料に基づき報告。

○「MSW Saitama」について

- ・近日発送予定と報告あり。

○60周年記念事業について

- ・別添資料に基づき報告。

- ・実行委員を発足し、50周年記念大会時の実行委員長であった深谷赤十字病院・永井氏をアドバイザーとして協力依頼し引き受けて頂いたと報告あり。

<研修部> (竹内部長からの報告、討議等)

○新人研修会について

- ・各論「面接技術」について H27.10/17 (土) 開催し、30名出席と報告あり。
6名×5グループで事例検討も行った。
- ・次回、H27.11/28 (土) 開催予定 (各論「院内連携」)。

○中堅研修会について

- ・H28.2/13 (土) 午後 カルタスホールにて開催予定。
- ・講師は聖隷クリストファー大学の川上昌子先生に依頼しお引き受け頂き、川上先生と相談し H28.2/13 開催予定とした。
- ・今後、川上先生と打合せを行っていく予定。

○平成28年度学会・全体研修会について

- ・H28.6/4 (土) ソニックシティ国際会議場で開催予定。
- ・60周年記念を併せて行うのであれば、全体研修会を記念講演にするのか、内容について協議の提案あり。→永年表彰を行う方々は、当協会のみならず埼玉県内の福祉の現場においてご尽力頂いた方々であるので、富樫氏、平山氏、池田氏、海津氏、斉藤氏に「SWのあり方」や「協会の歩み」等、お話を頂くなど、シンポジウム形式にすることを出席理事全員一致で決定する。5名の方には実行委員もしくは杉山会長から依頼の連絡を取っていくこととする。

<社会活動部>

*担当理事欠席の為、社会活動部からの報告、討議等はなし。

- ・堀口副会長より、医療福祉相談会のポスター内容に不備 (主催・共催の表記が間違っている?) があるのでは? と指摘あり。→杉山会長から小林部長に確認をしていくこととする。

<財務部> (榊原部長からの報告、討議等)

○会費納入状況について

- ・9/10～10/21 まで入金 8 名・10 口あったと報告あり。
- ・現在 403 名の入金確認、100 名以上未納であり、11 月に督促状発送予定と報告あり。
- ・未納者リストを作成し、理事が未納者に連絡を取り会費納入の督促を行っていくことも検討していくこととする。

○その他

- ・次回理事会に、予算執行状況をまとめ配布するので、各部局は内容確認し、次年度の予算立てを行うよう指示あり。
- ・当協会の財政は厳しい状況であるため、今後、収入を増やしていく方法について検討が必要か？→継続審議とする。

○総会スケジュールについて

- ・遠藤理事より、別添資料に基づき、平成 28 年度事業計画の総会、平成 27 年度事業報告総会、定期提出申請についてのスケジュールを説明する。
- ・H28.2/27 (土) に平成 28 年度事業計画・予算についての総会開催予定。会場は大塚副会長のご協力により自治医科大学附属さいたま医療センター会議室で開催予定と報告あり。
- ・このスケジュールに沿い、各部局とも準備を進めていくよう話あり。
- ・定款の改定を行うのであれば、会員の 3/4 以上の賛成が必要となるため、その際は各理事協力し運営が必要となることも説明あり。

(2) 次回理事会の開催について

平成 27 年 11 月 18 日 (水) 13:30～ 協会事務所にて

以上を以て議案等の審議を終了し、15:55 議長より閉会を宣し、解散した。

上記は理事会議事録に相違ないことを証明する。

平成 27 年 月 日

議事録署名人

議事録署名人

平成 27 年度
公益社団法人 埼玉県医療社会事業協会

議 事 録

第 8 回理事会

日時：平成 27 年 11 月 18 日（水）
場所：協会事務所

1、開催日時：平成 27 年 11 月 18 日（水） 13：30～16：00

2、開催場所：協会事務所

3、出席者：理事 13 名 監事 2 名 計 15 名

出席：(理事)杉山明伸 堀口泰正 大塚智秋 (13：45～)

若林政典 (13：50～) 遠藤智子 千賀英昭 五十嵐一也 竹内潤子

竹野みはる 門岡高太郎 平野和香子 (14：17～) 榊原次郎

竹本耕造

(監事)松本喜恵子 (13：53～) 野崎奈緒美 (13：35～)

欠席：柴崎陽子 小林明弘 計 2 名

4、定足数確認（定足数 8 名）

理事 13 名出席で理事会は成立。

5、役割分担

議長：杉山明伸 書記：遠藤智子

議事録署名人：杉山明伸 松本喜恵子 野崎奈緒美

6、報告事項、検討事項

(1) 各部局より

<杉山会長>

- ・公益社団法人日本医療社会福祉協会の会長会が H27.11/28 大阪で開催予定であるが、業務の関係上、杉山会長出席出来ないと報告あり。→出席可能な他理事もおらず、今回は欠席となることを出席理事全員で確認する。
- ・東埼玉病院の院長より、杉山会長へ難病サポーターの研修会の講師依頼の連絡が入り、県協会宛への依頼文書の発行をお願いし、埼玉県難病相談支援センターより H28.2/26 開催の「相談援助の基本」についての講師派遣依頼が届いたとの報告あり。→杉山会長を講師として派遣することを出席理事全員一致で決定する。
- ・本朝、埼玉県国際交流協会より H27.12/17 開催のシンポジウム「医療福祉等の現場における外国人支援」へのシンポジストとして MSW を紹介してほしいと依頼あり。→済生会川口総合病院や自治医科大学付属さいたま医療センターの MSW を派遣する方向で検討とし、竹内研修部長へ一任することを出席理事全員一致で決定する。
- ・60周年記念に際して、沖縄大学の富樫氏へシンポジスト依頼をしたところ、ご快諾頂いたと報告あり。

<事務局>（遠藤理事からの報告、討議等）

○各種依頼、連絡等

- ・公益社団法人日本医療社会福祉協会より協会ニュースが届く。

- ・公益社団法人埼玉県社会福祉士会より会報が届く。
- ・公益社団法人埼玉県理学療法士会より「第24回埼玉県理学療法学会(H27.11/29開催)」の学会誌やポスターが届く。
- ・茨城県ソーシャルワーカー協会より協会だよりが届く。
- ・栃木県医療社会事業協会より、協会誌「あゆみ」創立60周年記念号が改めて届く(落丁があったため)。
- ・埼玉県福祉部社会福祉課長より「拉致問題啓発演劇公演(H28.1/15開催)」の広報依頼あり。
- 各種手続き等
 - ・国税庁長官官房企画課法人番号管理室より、当協会の法人番号指定通知書が届く。
- その他
 - ・協会事務所アルバイトの勤務日は毎週火・木曜日の10時～12時の勤務となったと報告あり。
 - ・若林事務局長より、法人角印を4個作成したと報告あり。→総務部、研修部、社会活動部、財務部へ角印を渡す。今後は、各部局で発番管理(台帳管理)を行い、年度末に事務局長へ報告することとなる。
 - ・若林事務局長より東京都からの求人掲載の依頼が多いが、公益性を考慮して、県外の依頼であっても対応していく方針で良いか確認あり。→出席理事全員一致で依頼あれば掲載していくことを決定する。

<総務部> (千賀部長からの報告、討議等)

- ブロック活動報告について
 - ・別添資料に基づき報告。
 - ・西部ブロックのブロック研修については6～7名でグループスーパービジョンを開始予定と報告あり。
 - ・南部ブロックでは、11/13(金)情報交換会が開催され19名参加と報告あり。
- 会員状況について
 - ・別添資料に基づき報告。
 - ・会員数は退会者1名発生し、511名と報告あり。
- 「MSW Saitama」について
 - ・99号を近々印刷にかけ、発行予定。本日であれば原稿追加可能とのこと。
- 60周年記念事業について
 - ・別添資料に基づき、五十嵐理事より報告あり。
 - ・実行委員より永年表彰、シンポジウムに関して富樫氏、斉藤氏、海津氏、池田氏に連絡を取った内容の報告あり。

- ・平山氏については、実行委員メンバーで面識がないため、堀口副会長より連絡を取っていくこととなる。

<研修部> (竹内部長からの報告、討議等)

○中堅研修会について

- ・別添資料に基づき報告。
- ・先日、川上先生と研修部で研修会内容について打ち合わせを行う。テーマについては「うつりゆく社会福祉論と地域包括ケアシステムの構築～生活理解を核として～」と「生活理解を核とした地域包括ケアシステムの構築～オランダの実態より学ぶこと～」のどちらかにするかは、川上先生からの回答待ち。
- ・川上先生より「沢山の質問を受けて研修会を進めていきたい」とお話あり、事前に会員へ質問を集めていく予定。
- ・出来るだけ多くの会員に川上先生の話聞いてもらうためにも、今回は「経験年数5年以上」ではなくても参加できるようにすることを出席理事全員一致で決定する。
- ・また、研修会参加費として1000円徴収することを、出席理事全員一致で決定する。
- ・研修会の案内は、埼玉県内の地域包括支援センター（約260ヶ所）にも送付予定。

○新人研修会について

- ・各論2回目がH27.11/28（土）開催予定と報告あり。

<社会活動部> (平野理事からの報告、討議等)

○医療福祉相談会について

- ・前回の理事会で指摘のあったポスター記載内容（主催、共催の件）については杉山会長から小林部長へ連絡し、確認中と報告あり。
- ・H27.10/25（日）に第1回目医療福祉相談会を開催し、4名の相談者があったと報告あり。
- ・第2回目はH27.12/6（日）、第3回目はH28.1/17（日）開催予定。
- ・11月の川越市広報には第2回目、3回目が掲載予定と報告あり。

<財務部> (榊原部長からの報告と討議等)

○会費納入状況について

- ・本日時点で41名入金あり（80.4%）。残り100名については、督促状を発送（12月末までの入金案内）することと、「MSW Saitama」に会費納入

案内を掲載し、納入を進めいていくと報告あり。

- ・ 来年1月の理事会で、未納者に対して理事から直接連絡をすることを検討していくことなる。

○予算執行状況（H27.1021 現在）について

- ・ 別添資料に基づき報告。
- ・ 予算執行状況を各部局とも確認し、次年度の予算立てを行うよう話あり。

○その他

- ・ 若林事務局長より、次回理事会時に各部局とも次年度の予算と事業計画を持ってくるよう案内あり。
- ・ 内規見直しを行う。

(2) 次回理事会の開催について

平成27年12月9日（水） 13：30～ 協会事務所にて

以上を以て議案等の審議を終了し、16：00 議長より閉会を宣し、解散した。

上記は理事会議事録に相違ないことを証明する。

平成27年 月 日

議事録署名人

議事録署名人

議事録署名人

平成 27 年度
公益社団法人 埼玉県医療社会事業協会

議 事 録

第 9 回理事会

日時：平成 27 年 12 月 9 日（水）

場所：協会事務所

1、開催日時：平成27年12月9日（水）13：30～15：13

2、開催場所：協会事務所

3、出席者：理事15名 監事2名 計17名

出席：(理事) 杉山明伸 堀口泰正（13：42～） 大塚智秋（13：43～）
若林政典 遠藤智子 柴崎陽子 千賀英昭 五十嵐一也（13：40～）
竹内潤子 竹野みはる（13：36～） 門岡高太郎 小林明弘
平野和香子（14：22～） 榊原次郎 竹本耕造
(監事) 松本喜恵子 野崎奈緒美

欠席：計0名

4、定足数確認（定足数8名）

理事15名出席で理事会は成立。

5、役割分担

議長：杉山明伸 書記：遠藤智子

議事録署名人：杉山明伸 松本喜恵子 野崎奈緒美

6、報告事項、討議事項

(1) 各部局より

<杉山会長>

- ・埼玉県国際交流協会より依頼があった「医療福祉等の現場における外国人支援」のシンポジストに済生会川口総合病院 林氏を派遣予定と報告あり。
- ・60周年記念事業の永年表彰とシンポジストについて平山氏へ連絡を取ったところ、シンポジストについてはお引き受け頂いたが、永年表彰については「表彰の理由は？」とご質問を受けたと報告あり。→内規では決まっていないが、当協会員25年以上であり理事・監事等役員を5期以上務めて頂いたため表彰させて頂きたい主旨を、再度、杉山会長より平山氏へお伝えして行くことを出席理事全員一致で確認する。
- ・公益社団日本医療社会福祉協議会より協会ニュースへの寄稿依頼（〆切～H28.1/4）が入っていると報告あり。内容は、県協会の活動や方向性などで、写真2枚程度のもの。→杉山会長が原稿作成することを出席理事全員一致で決定する。
- ・本朝、堀口副会長のもとに公益法人インフォメーションから6月末に申請した定期提出書類（事業報告）についての変更通知が届くも、内容や回答期日がないため、杉山会長から県に問い合わせを行うことを出席理事全員一致で確認する。

<事務局>（若林部長からの報告、討議等）

○各種依頼、連絡等

- ・社会福祉法人埼玉県社会福祉協議会より「平成28年社会福祉関係者新年賀詞交歓会（H28.1/21開催）」の案内が届く。→業務の関係上、杉山会長は出席できず。他理事も出席できず、今年は欠席とすることを出席理事全員一致で決定する。
- ・シニアホーム相談センター川口氏より「賛助会員として入会したい」と12/2連絡が入ったと報告あり。→当協会会員規定に賛助会員はないため、事務局よりその旨を連絡していくことを出席理事全員一致で決定する。また、今後、賛助会員を設けた際は、ご連絡させていただく旨もお伝えすることとする。

<総務部>（千賀部長からの報告、討議等）

○ブロック活動報告について

- ・別添資料に基づき報告。
- ・東部ブロックのブロック研修会は3/5の開催日が変更になる予定と報告あり。
- ・南部ブロックは本日ブロックニュース発行と報告あり。また、ニュース内に会費納入の案内もあり。

○会員状況について

- ・別添資料に基づき報告。
- ・2005年会員数が約530名で、以後、徐々に減少していると報告あり。

○「MSW Saitama」について

- ・第99号をH27.12/5発送したと報告あり。

○60周年記念事業について

- ・平山氏へ永年表彰についての連絡を、杉山会長より行うことを再度確認する。
- ・斉藤氏がシンポジストについてご了承頂けていないと報告あり。→堀口副会長より連絡を取り、依頼していくこと出席理事全員一致で確認する。

<研修部>（竹内部長からの報告、討議等）

○新人研修会について

- ・各論第2回目「院内連携」とグループワークをH27.11/28（土）開催し、29名参加と報告あり。
- ・次回はH27.12/12「地域連携」をテーマに開催予定と報告あり。
- ・事例検討については、参加者の中で退職者が出たため、事例の選定を再度行ったと報告あり。

○中堅研修会について

- ・別添資料に基づき報告。
- ・テーマは『「生活理解の視点に立ち戻る」～“その人らしく生きる”を支えるために～』であると、報告あり。

- ・12/12 に会員と県内259ヶ所の地域包括支援センターへ研修会案内を発送予定と報告あり。

○その他

- ・平成27年度埼玉県社会福祉協議会福祉研修委員会に H27.12/3 竹内部長出席と報告あり。内容は、平成27年度事業進捗状況と平成28年度福祉研修事業についてとの事。

<社会活動部> (小林部長からの報告、討議等)

○医療福祉相談会について

- ・H27.12/6 (日) に第2回目医療福祉相談会を開催し、8組12名の相談があったと報告あり。
- ・次回は H28.1/17 (日) に第3回目を開催予定。
- ・杉山会長より連絡頂いたポスターの主催・共催については、ゲラ刷りの段階で訂正していたので問題ないと報告あり。

<財務部> (榊原部長からの報告、討議等)

○会費納入状況について

- ・前回理事会から本日まで5名分の入金あり。
- ・H27.12/1 に未納者100名について督促状を送り入金を待っている状況と報告あり。
- ・来年に入ったら、未納者に対して理事が直接連絡を入れていくことを再度確認する。

○その他

- ・次年度の予算を各部局で立てるよう指示あり。

(2) 平成27年度臨時総会について (若林事務局長より)

- ・開催日は H28.2/27 (土)、開催場所は自治医科大学付属さいたま医療センター会議室にて。
- ・各部局が提出した事業計画案、予算案について確認を行う。
- ・原稿入稿は～H28.1/12 までのため、その前まで作成し理事会にて確認の必要あり。
- ・基本方針案については堀口副会長と大塚副会長が担当。
- ・60周年記念事業にかかる表彰状代や記念品代は総務部予算で、シンポジストへの謝金は1万円とすることを確認する。

(3) 定款改正について

- ・定款の改正点として「予算については理事会承認の件」「理事定員 10～15 名の件」「議決を 2/3 以上の件」「総会の議事録署名人の件」以上 4 点を行っていくことを検討していきたいため、杉山会長より県へ近々問い合わせを行うことを出席理事全員一致で確認する。

(4) 次回理事会の開催について

平成 28 年 1 月 6 日 (水) 14 : 00～ 協会事務所にて

以上を以て議案等の審議を終了し、15 : 13 議長より閉会を宣し、解散した。

上記は理事会議事録に相違ないことを証明する。

平成 27 年 月 日

議事録署名人

議事録署名人

議事録署名人

平成 27 年度
公益社団法人 埼玉県医療社会事業協会

議 事 録

第 10 回理事会

日時：平成 28 年 1 月 6 日（水）
場所：協会事務所

1、開催日時：平成 28 年 1 月 6 日（水）14：00～16：40

2、開催場所：協会事務所

3、出席者：理事 13 名 監事 2 名 計 15 名

出席：(理事) 杉山明伸 堀口泰正 大塚智秋（～16：13 退室） 若林政典
遠藤智子 千賀英昭 五十嵐一也 竹内潤子（15：42～）
竹野みはる 門岡高太郎 小林明弘（～15：00 退室） 榊原次郎
竹本耕造

(監事) 松本喜恵子 野崎奈緒美

欠席：柴崎陽子 平野和香子 計 2 名

4、定足数確認（定足数 8 名）

理事 13 名出席で理事会は成立。

5、役割分担

議長：杉山明伸 書記：遠藤智子

議事録署名人：杉山明伸 松本喜恵子 野崎奈緒美

6、報告事項、討議事項

(1) 各部局より

<杉山会長>

- ・公益社団法人日本医療社会福祉協会の協会ニュースへの寄稿は提出したと報告あり。添付した写真については、映っているご本人のご了承を得ていることも併せて報告あり。
- ・定期提出書類（事業報告）については、杉山会長が埼玉県庁主務課へ連絡したところ、「ミスタッチで送ってしまった」とのこと。若林事務局長対応済と報告あり。
- ・定款改正について、杉山会長より埼玉県庁主務課に相談したところ「公益社団として新しい定款を定めて 1 年しか経っていない中で改正を行うということは、もともとの定款に不備があったということにもなり兼ねない。」と優しくアドバイスを頂いたと報告あり。また、「定款改正がなぜ必要なのか」の説明をしていかないといけないことも報告あり。

<事務局>（若林事務局長からの報告、討議等）

○各種依頼、連絡等

- ・千葉県医療社会事業協会、大阪医療ソーシャルワーカー協会、徳島県医療ソーシャルワーカー協会、埼玉県障害難病団体協議会、埼玉県臨床心理士会、埼玉県社会福祉協議会、埼玉県理学療法士会、埼玉県腎臓病患者友の会より、年賀状が届く。
- ・東洋大学大学院福祉社会デザイン研究科博士前期課程 1 年の町田昇太氏より

「MSW スーパービジョンに関する実態調査」に関する当協会会員に対しての協力依頼あり。→出席理事全員一致で了承することを決定する。

<総務部> (千賀部長からの報告、討議等)

○ブロック活動報告について

- ・別添資料に基づき報告。
- ・南部ブロックに関して、ブロック運営委員会開催日は9/17から12/9への訂正を。

○会員状況について

- ・別添資料に基づき報告。
- ・H27.12月に財務部で行った会費未納者に督促状を送ったところ、11名分の返送があったと報告あり。11名ほとんどが退会者であり、うち4名については不明会員であるとの事。

○60周年記念事業について

- ・五十嵐理事より予算案について別添資料に基づき報告。
- ・表彰状作成代、筒代、記念品代として52,500円を予算とすることを出席理事全員一致で決定する。
- ・記念品は万年筆かペーパーナイフか？実行委員内で検討していくと報告あり。

<研修部> (竹野理事からの報告、討議等)

○新人研修会について

- ・各論第3回目をH27.12/12(土)開催、参加者27名と報告あり。
- ・今年度は30名に修了証交付と報告あり。
- ・平成28年度も新人研修開催予定であり、日程はH28.7/16、8/20、10/15、11/12、12/20、会場は県民健康センターの予定と報告あり。

○中堅研修会について

- ・川上先生と研修部で打ち合わせを行ったと報告あり。
- ・本日時点で、川上先生への質問は0件と報告あり(事前アンケート〆切は～1/15まで)。

<社会活動部> (小林部長からの報告、討議等)

○医療福祉相談会について

- ・H28.1/17(日)に第3回目の医療福祉相談会開催予定と報告あり。
- ・次回理事会時に、相談会実施状況の報告を行う予定とのこと。

<財務部> (榊原部長からの報告、討議等)

○会費納入状況について

- ・ H27.12 月に未納者に対して督促状を送付し、H27.12/9～H28.1/6 までで 40 件 (28 万円) の納入があったと報告あり。
- ・ 本日時点で約 70 名の未納者に対してどうしていくか協議の提案あり。→未納者のリストを回覧し、各理事が電話連絡し納入の案内を行うこととする。

(2) 平成 27 年度臨時総会にいて

- ・ 榊原財務部長から各部局から提出された予算案を基に作成した平成 28 年度予算案の説明を行う。会員 500 名としての収入は 3,500,000 円であり、各部局が立てた予算そのままでは赤字予算となるため、予算案の協議の提案あり。→研修部については研修会の参加費を徴収すること、総務部についてはブロック助成金額を減らすこと、社会活動部については医療福祉相談会の会場を H28 年度もウエスタ川越を利用することで会場費を抑えられることなどが話し合われ、平成 28 年度予算案を作りあげ、総会にかけていくことを出席理事全員一致で決定する。
- ・ 若林事務局長より、議案書内容について別添資料に基づき説明あり。誤字脱字があれば、若林事務局長へ連絡するように案内あり。
- ・ 平成 28 年度基本方針案について堀口副会長、大塚副会長より別添資料に基づき報告あり。→作成された内容で総会にかけていくことを出席理事全員一致で決定する。
- ・ 臨時総会の議案書等に係る印刷について、遠藤理事より、業者に委託せず各理事が印刷なりコピーを請け負うと約 10 万円ほど軽減されることを説明し、どのようにしていくのか協議の提案あり。→堀口副会長、榊原財務部長、遠藤理事が分担し印刷なりコピーを会社内で行い、実費分を協会より支払うことで、経費節減を行うことを出席理事全員一致で決定する。

(3) その他

- ・ 堀口副会長より、公益法人インフォメーションから届いているメールについて内容報告あり (別添資料あり)。これまではメールが届けば 3 役へ転送していたが、今後は各理事にも転送したほうが良いのか協議の提案あり。→堀口副会長へメールが届けば各理事にも転送していくこととする。

(4) 次回理事会の開催について

平成 28 年 2/17 (水) 13:30～ 協会事務所にて

以上を以て議案等の審議を終了し、16：40 議長より閉会を宣し、解散した。

上記は理事会議事録に相違ないことを証明する。

平成 28 年 月 日

議事録署名人

議事録署名人

議事録署名人

平成 27 年度
公益社団法人 埼玉県医療社会事業協会

議 事 録

第 11 回理事会

日時：平成 28 年 2 月 17 日（水）
場所：協会事務所

1、開催日時：平成 28 年 2 月 17 日（水） 13：32～15：40

2、開催場所：協会事務所

3、出席者：理事 12 名 監事 1 名 計 13 名

出席：(理事)杉山明伸 堀口泰正 大塚智秋（13：40～） 遠藤智子
千賀英昭 五十嵐一也（14：34～）竹内潤子 竹野みはる（13：45～）
門岡高太郎 小林明弘（～14：55 退室） 榊原次郎 竹本耕造
（監事）野崎奈緒美

欠席：若林政典 柴崎陽子 平野和香子 計 3 名

4、定足数確認（定足数 8 名）

理事 12 名出席で理事会は成立。

5、役割分担

議長：杉山明伸 書記：遠藤智子

議事録署名人：杉山明伸 野崎奈緒美

6、報告事項、討議事項等

(1) 各部局より

<杉山会長>

・H28.1/31 に事務局対応で 2/27 開催の総会議案書の発送業務を行ってもらったと報告あり。

<事務局>（遠藤理事からの報告、討議等）

○各種依頼、連絡等

- ・公益社団法人埼玉県理学療法士会より「第 24 回埼玉県理学療法学会報告（お礼）」「第 24 回埼玉県理学療法学会・事業実績報告書」「第 24 回埼玉県理学療法学会（平成 27 年度）収支報告」が届いたと報告あり。→回覧し、各理事も内容の確認を行う。
- ・埼玉県障害者福祉推進課（自立支援医療担当・富田氏）より「埼玉県高次脳機能障害支援体制整備推進委員会の委員推薦」の依頼が届く。任期は就任から H30.2/28 まで。報酬日額は 8,000 円。→杉山会長より、任期が切れていたため協会宛に新たに依頼文を送って頂いたと説明あり。五十嵐理事を推薦することを出席理事全員一致で決定する。なお、報酬は本人受け取りとすることを確認する。
- ・立教大学コミュニティ福祉学部教授・松山真氏より、平成 28 年 3/13（日）開催シンポジウム「災害とソーシャルワーカー」についての案内あり。→協会ホームページに掲載することを出席理事全員一致で決定する。
- ・公益社団法人埼玉県社会福祉士会より会報が届いたことと、公開研修「この町で生きるということ（H28.2/28 開催）」の案内が届く。

○各種手続き等

- ・協会事務所の家財保険満期（～2/15 まで）の案内が一般社団法人あんしん認可特定保険（保険取り扱いがアイアイ少額短期保険会社より変更）届いていると 2/9 事務所アルバイトより連絡が入り、3 役協議の上、不動産の開心社仲介で株式会社宅建ファミリー共催の家財保険へ変更（2 年、保険料 25,000 円）し、2/13 若林事務局長が契約手続きを行ったことの報告あり。→保険資料を回覧し、出席理事全員が了承する。

<総務部>（千賀部長からの報告、討議等）

○ブロック活動報告について

- ・別添資料に基づき報告。

○会員状況について

- ・別添資料に基づき報告。

○臨時総会出席通知結果について

- ・別添資料に基づき報告。
- ・返信数 346 通あり、過半数を満たしており、書面票決については 305 票すべて賛成であると報告あり。

○60 周年記念事業について

- ・五十嵐理事より別添資料に基づき報告。
- ・永年表彰については午後に行い、その後、学会→記念講演のプログラムとする。
- ・永年表彰者への記念品は万年筆とし、‘(公社) 埼玉県医療社会事業協会’の名入れをすることを主席理事全員一致で決定する。

<研修部>（竹内部長からの報告、討議等）

○中堅研修会について

- ・H28.2/13（土）に川上昌子氏（聖隷クリストファー大学）講師で開催し、65 名参加（学生や行田市と草加市の地域包括支援センターからの参加もあり）と報告あり。
- ・参加費として一人 1,000 円徴収したと報告あり。
- ・川上先生からの講義の後、12～13 人からの質問に対してお答え頂く流れで行った。
- ・アンケートは 53 名から回答があり、経験年数により感想にバラつきがあり、1～6 年目は「良かった」、7～10 年目は「物足りない」というものもあったが、「その人らしく生きるということはどういうことか?」「それを支えるということとは、どうすることか?」という、「その人自身を見ていく、生活の理

解をしてかなくてはいけない我々は、どのように仕事をしていくのか？」という宿題を頂いた研修内容であったと報告あり。

○平成28年度学会について

- ・「MSW Saitama」に掲載し、演題募集中であると報告あり。

<社会活動部> (小林部長からの報告、討議等)

○医療福祉相談会について

- ・第3回目をH28.1/17(日)開催、6組11名の相談があったと報告あり。

<財務部> (榊原部長からの報告、討議等)

○会費納入状況について

- ・H28.1/6～2/17まで39件(273,000円)の入金があったと報告あり。前回理事会以降、各理事が未納者に対し連絡を取って頂いたこととブロックで案内した成果とのこと。
- ・H26年度は466件入金、H27年度は473件と増加しており、引き続き未納件数を減らしていくよう働きかけていくと報告あり。

(2) 平成27年度臨時総会について

- ・総会出席者からの総会役員選出は、事務局に一任することを、出席理事全員一致で決定する。

(3) 平成28年度学会・全体研修会について

- ・永年表彰の式典を開催する関係上、開始時刻を早め、～13:30記念式典、13:30～学会、15:15～シンポジウム、17:00には全て終了と、プログラムを検討する。

(4) 次回理事会の開催について

平成28年3月23日(水) 13:30～ 協会事務所にて

以上を以て議案等の審議を終了し、15:40議長より閉会を宣し、解散した。

上記は理事会議事録に相違ないことを証明する

平成28年 月 日

議事録署名人

議事録署名人